




+Decomp / CAM SHAFT 取扱説明書

R Stage
R Stage EM  ONLY

01	08	0124	R	10
01	08	0125	R	15
01	08	0126	R	20

この度は、当社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

このカムシャフトは、Rステージのパワーを最大限に引き出すための専用のカムシャフトです。

デコンプレッサー機能付きで、高圧縮化されたR-Stageボアアップでもミッションやキックシャフト等に負担をかけずに軽いキック力でエンジン始動が可能となります。

ご使用につきましては、説明書をよくお読みになって、指示を必ず守りご理解した上でご使用下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

R Stage + Dでご使用になる場合、シリンダーヘッドのヘッドNo (シリアルNo) が **RSD 02407** 以前のシリンダーヘッドには使用出来ません。ヘッドNo が **RSD 02408** 以降のシリンダーヘッドのみ対応しております。ご注意ください。

注意 下記内容を見逃した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、その作業に適した工具を使用して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- タコメーターを必ず使用し、指定回転数以下でご使用下さい。
(オーバーレブは、エンジンに悪影響を与えるだけでなくエンジン破損の原因となります。)
- 点検、整備は、定期的に行って下さい。(点検、整備を怠るとエンジン破損の原因につながります。)
- 点検、整備を行った際、損傷部品があれば、必ず損傷部品の交換をして下さい。
(損傷部品の使用を続けると、エンジン破損の原因につながります。)

警告 下記内容を見逃した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。)
- エンジンを運転する場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では行わないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、エンジンを安定させ、安全に作業を行って下さい。
(不安定な状態での作業は、エンジン等が倒れてケガをする恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象とありません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。



R 10バルブタイミング (1mmリフト時)

IN	OPEN	BTDC	5°
	CLOSE	ABDC	35°
EX	OPEN	BBDC	35°
	CLOSE	ATDC	5°

R 15バルブタイミング (1mmリフト時)

IN	OPEN	BTDC	10°
	CLOSE	ABDC	40°
EX	OPEN	BBDC	40°
	CLOSE	ATDC	10°

R 20バルブタイミング (1mmリフト時)

IN	OPEN	BTDC	15°
	CLOSE	ABDC	45°
EX	OPEN	BBDC	45°
	CLOSE	ATDC	15°

番号	品名	個数	リベア品番	入数
1	カムシャフトCOMP.	1	01 08 0010D (R 10)	1
			01 08 0015D (R 15)	1
			01 08 0020D (R 20)	1
2	バルブロッカーアーム	2	14431 036 T11	1
3	ストッパープレート	1	00 01 0076	1

リベアパーツは必ずリベア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

ご使用用途に応じて適切なカムシャフトをお選び下さい。

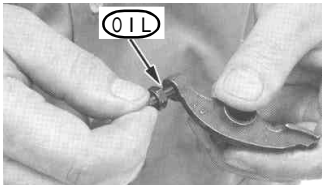
使用時の注意点

取り付けは必ずシリンダーヘッドの取扱説明書の取り付け要領と照らし合わせ、作業を行なって下さい。
 知識、技術の無い方は、作業を行なわないで下さい。
 シリンダーヘッドのオーナーズマニュアルを参照し、定期的に点検して下さい。

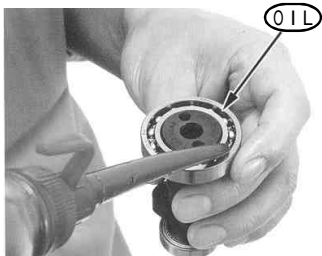
シリンダーヘッドを取り外します。
 シリンダーヘッドのロッカーアームシャフトとロッカーアームのアジャストボルト及びアジャストナットを取り外します。



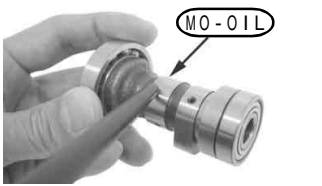
キット内のロッカーアームと、取り外したアジャストボルトにエンジンオイルを塗布し、取り付けます。



キット内のカムシャフトの両端のベアリングにエンジンオイルを塗布します。



カム山にモリブデン溶液を塗布します。



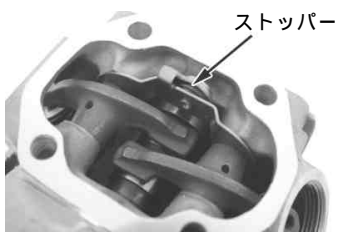
シリンダーヘッドにキット内カムシャフトをセットします。



デコンプカムのストッパー部は燃焼室側に向けておきます。



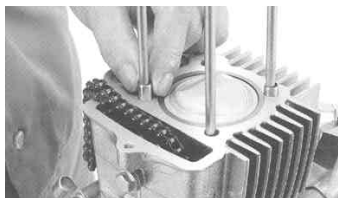
シリンダーヘッドにキット内のストッパープレートのストッパー部をシリンダーヘッド右側に向け、ロッカーアームと共にセットします。



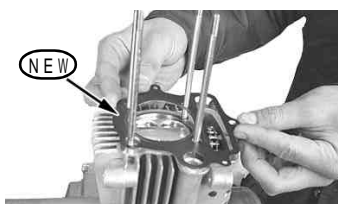
オリジナルのロッカーアームシャフトにモリブデン溶液を塗布し、ロッカーアームシャフトのネジ部を外側に向け、ロッカーアームとストッパープレートの穴位置を合わせ、ロッカーアームシャフトを取り付けます。



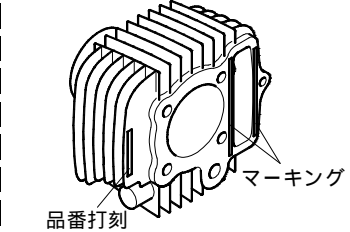
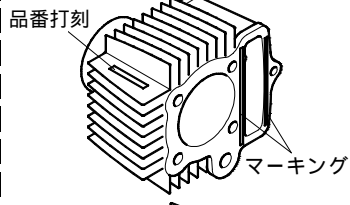
シリンダーにキット内の 8 × 14 のノックピンをノックピン穴にセットします。



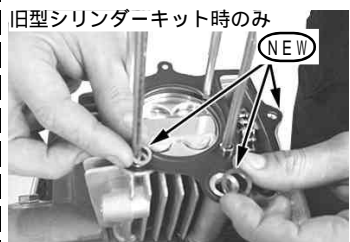
シリンダー上面をよく脱脂します。Vシリンダー、Hシリンダー、Sシリンダー（スカット）はシリンダーヘッドガasketを取り付けます。



注) これらのシリンダーは上面にマーキング、またはフィン部に品番が打刻されています。



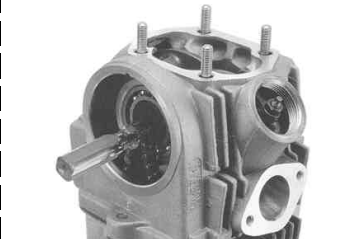
品番やマーキングが無いシリンダー、キット内にラバーガスケット（緑）が付属しているシリンダーにはシリンダーヘッドガスケット、ラバーパッキン（黒）、ラバーガスケット（緑）を取り付けます。



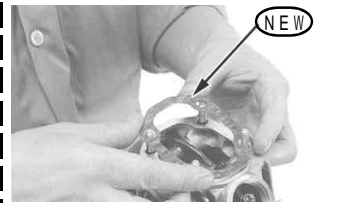
ピストンを上死点に合わせて、シリンダーヘッドを取り付けます。



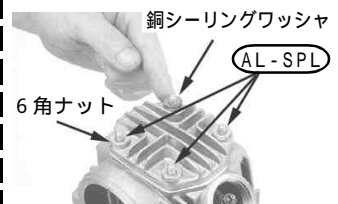
カムチェーンがクランクケース内に落ちない様に固定しておきます。



シリンダーヘッドに新品のシリンダーヘッドカバーガasketをセットします。



シリンダーヘッドカバーのマークをEXにセットし、スタットボルトネジ部に少量のアルミスパシヤルを塗布し、シーリングワッシャとナットを取り付けます。（エンジンを前から見て左下に、銅ワッシャ、残りがスチールワッシャ、右下に6角ナット、残りがふくるナットを各位置に取り付ける。）



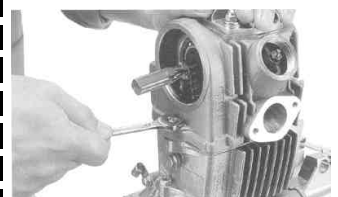
スタットボルトのナットを対角に2～3回に分けて規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 12 \text{ N} \cdot \text{m}$
 (1.2 kgf · m)



シリンダー部のサイドボルト及びシリンダーヘッド部のサイドボルトを規定トルクまで締め付けます。

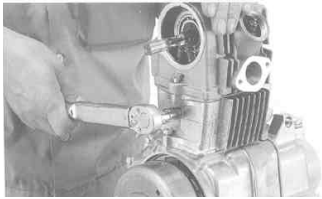
△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 12 \text{ N} \cdot \text{m}$
 (1.2 kgf · m)



カムチェーンガイドローラーのボルトを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

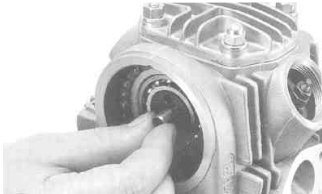
$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



カムチェーンテンショナー部のサイドボルトを取り外します。



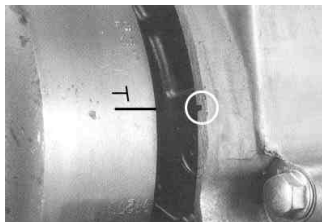
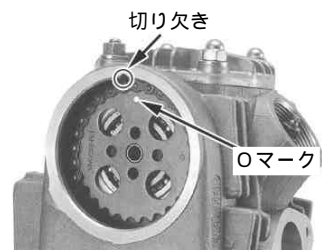
カムシャフトのセンターにキット内の 8×12 のノックピンを取り付けます。



カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、カムスプロケットプレート、キャップスクリュー $M5 \times 12$ (黒色) 2本を用いて取り付けます。

(この時、キャップスクリューネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。)

この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムスプロケットの“O”マークがシリンダーヘッドの合わせマークと合わせます。



クランクシャフトを固定し、カムスプロケットを固定しているキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

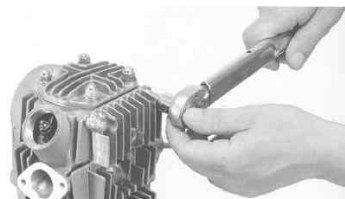
$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



新品の右サイドカバーガasketをキット内の右サイドカバーにセットし、シリンダーヘッドにキット内のフランジボルト2本を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



クランクシャフトを反時計方向に2回転以上回し、デコンプを解除した後、サイドマークを合わせます。

クランクシャフトは時計方向に回さないで下さい。デコンプが作動し、バルブクリアランスの調整が出来ません。

アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。

IN : 0.08 (冷間時) ± 0.03

EX : 0.08 (冷間時) ± 0.03



アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



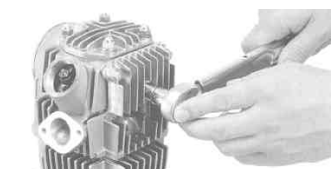
左シリンダーヘッドカバーにキット内の新品ガスケットを取り付け、シリンダーヘッド出っ張り部と左シリンダーヘッドカバーの合わせ位置を合わせて取り付け、右シリンダーヘッドカバー部からオリジナルのシーリングワッシャ、フランジボルトを用いて取り付けます。



取り付けしたフランジボルトを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 12 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



オリジナルのタペットキャップにキット内の新品のOリングを取り付け、Oリング部に少量のエンジンオイルを塗布し取り付け、規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

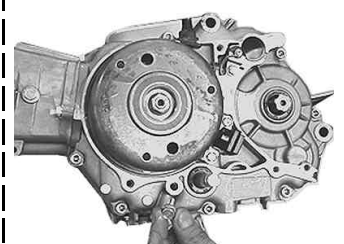
$T = 8 \sim 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($0.8 \sim 1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



カムチェーンテンショナー部のサイドボルト穴からエンジンオイルを注入し、サイドボルトを締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 8 \text{ N} \cdot \text{m}$
($0.8 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



シリンダーヘッドの取り付け要領を参照して作業を行ないます。

マークを合わせる時に、カムシャフトを時計方向に回さないで下さい。デコンプカムが作動し、バルブクリアランスの調整が出来ません。時計方向に回してしまった場合は、もう一度反時計方向に回し、マークを合わせしてから調整して下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>